



連携してます！

エスアイ製作所株式会社 × 株式会社マグエバー

代表取締役 桐越 伸也 Kirikoshi Shinya
TEL.0185-89-2055

代表取締役 澤渡 紀子 Sawado Noriko
TEL.0185-52-1154

同事業所内 〒016-0000 能代市塞ノ神60

熱意と実直さの結晶 「マグプラス」誕生

能代市でシリコンゴムの加工、製造を行うエスアイ製作所株式会社と東京都で磁石製品の開発、販売を行う株式会社マグエバー。このたびこの2社が、ネオジム磁石※を吸盤状のシリコンで覆った製品「マグプラス」を開発した。この製造までの経緯と製品の魅力を両社代表に伺う。

※ネオジム磁石とは、レアアースの一種であるネオジムと、鉄やホウ素などを原料を使った磁石のこと。現在使用されている磁石の中で最も強力なものとなります。



センター職員が製品化に向けての情報提供を行っている。

2社の出会い

磁石の弱点は「錆びる、割れる、滑る」。これらを克服するために、マグエバーでは磁石をシリコンで覆ったマグネットを手掛けてきた。これまで、その製造は海外で行われてきたが、新製品の開発にあたりシリコン部を吸盤状にすることを構想。この実現には、より精度の高い技術と細やかなやりとりが必要なため、国内企業を探すなか、唯一、要望に応えられたのがエスアイ製作所だった。

エスアイ製作所としても、自社製品をゼロから手がけるのは初めてだったが、マグエバーの思いに応えるべく、トライアンドエラーを重ねながら、実に3年をかけて誕生したのが「マグプラス」だ。両社の熱意と実直さが、まさに磁石のように引き寄せたからこそ叶ったものといえる。

マグプラスの可能性

マグプラスの特徴は、なんといってもその吸着力。磁力と吸盤の力で、同社製品の約4倍、約10kgの力にも耐えうるものとなった。表面がシリコンで覆われていることから水や衝撃に強く、さらに、ねじ穴が備わっているため、カメラ、照明、フックなどと連結することも可能。自動車、工場、ディスプレイ、アウトドア、浴室、水槽など、その活用法は無数に広がる。現在は機械工具専門店で販売しており、今後はインターネットなどの販売も計画中だ。

「エスアイ製作所さんとは、『良いものを作りたい』という志が一緒だと感じています。長くお付き合いしていけたら」と、マグエバー代表の澤渡氏。

エスアイ製作所代表の桐越氏も「第2、第3の製品を手掛けていきたい」と意気込んでいる。この2社のタッグによる可能性はさらに広がっていきそうだ。



「マグプラス」は水や風に強く吸着力も強力で、無限の可能性を秘めている。
導入した着磁機で素材を磁化させている。